（昭和六年）

自十月九日 至十月十日	二	〃 三五	二	賃銀値下反対外一項	拒絶		警察署長	石炭採掘	嘉穂郡山田町 筑紫炭坑
自十一月廿日 至十一月十一日	二三	〃 一六	二三	毎週日曜日祭日ノ休日廃止外五項	大半容認	全國大衆党福岡支部	藤原義文	鉄工	福岡市田柳町 鍋方鉄工所
自十一月九日 至十一月十三日	五	一六	〃 五	事務所費減傳馬船使用料値下	右同		栈木商支配人 山崎匡一		福岡市下須崎町 大村運搬所
自十一月廿五日 至十二月三日	九	一〇	〃 九	解雇反対解雇手当増額等四項	金一封 無条件	九州合同労働組合		骸炭	戸畑市牧山 三菱骸炭製作所
自十二月十二日 至十二月十七日	六	八九	〃 六	請負制度ノ撤廃解雇反対等十四項	一部容認		市会議員外一名	造船	若松市浜十番町 栃木商事株式会社栃木造船所
自十二月廿七日 至十二月三十一日	五	四一	〃 五	職長排斥賃銀値上及待遇改善外八項	右同	九州合同労働組合		土形鉄骨組立並ニ製作	八幡市 八幡工務所

争議発生年月日 同終結年月日	日数	参加人員	同盟罷業又ハ怠業期間	要求事項	解決条件	所属労働組合又ハ応援組合ノ種別	調停者	事業別	発生場所
自一月二日 至一月三十一日	三〇	二五	罷業 三〇	請負大工賃値下反対	争議費用金三百七十円提供	日本石炭坑夫組合 製鋼労働組合十倉支部 セメント門司支部	麻生鉱業所取締役 田中幸太郎	建築請負	飯塚市 森本組
自一月十一日 至二月一日	二二	五	〃 二二	解雇手当一人百円宛支給ノコト焼失物件全額負担	全部容認	九州地方全産労働組合 全九州一般労働組合		食堂	福岡市東中洲 京極食堂
自一月廿五日 至二月廿三日	三二	一二	〃 三二	待遇改善十五項	争議団員五名解雇 年当百円支給	九州地方全産業労働組合	松隈調停官補	煉炭製造	福岡市吉塚町 合資会社福徳商事大賀商店
自二月廿四日 至二月廿五日	二	四〇	〃 二	日給一円二十五銭給付負傷疾病ニ於ケル治療費支給犠牲者ヲ出サス争議費用負担ノコト	争議費用五十九円四十銭支給	北九州一般労働組合	芳賀組監督 宮武喜三郎	鉱滓	八幡製鉄所構内 芳賀組作業場
自三月廿五日 至四月四日	一一	二三八	〃 一一	解雇手当制定其他五項	一部容認	セメント労働組合門司支部外組合	所轄警察署長	セメント製造	門司市白木崎町 浅野セメント株式会社門司工場
自四月十七日 至四月二十日	四	六	至ラズ	待遇改善十一項	大半容認	久留米合同労働組合	新聞記者 松崎武雄	新聞販売	久留米市縄手町 酒見新聞店